



## 図書館へ行こうキャンペーン



子供たちに本をたくさん読んでもらおうということで、今、学校では「八東図書館へ行こうキャンペーン」を行っています。

八東小学校の隣には、「八東図書館」があります。学校に隣接しているからといって、自由に行くわけにはいきません。子供たちにとっては、近くて遠い存在です。

そこで、身近にある八東図書館について知ること、もっともっと気軽に図書館に行けるようになればということで本年度、取り組みを進めています。

### 【読書をするメリット】

- ①知らない世界を知ることができる
- ②先人の知恵の結晶に触れることができる
- ③新しい視点を与えてくれる
- ④言葉や表現のひきだしが増える
- ⑤専門的な知識が広く学べる
- ⑥創造力が豊かになる
- ⑦理論的な思考が高まる
- ⑧多角的な視点で物事を考えられるようになる
- ⑨情報処理能力が高まる
- ⑩問題解決能力が高まる

そのほかにも良さがたくさんあります。学力アップに繋がるのは、当然です。

学校・家庭・地域が連携しながら少しでも、本に親しめる環境を意図的に作っていただきたいと思います。よろしくをお願いします。



### 〔八東図書館〕

利用時間 火～日 10:00～18:00(月休館日)  
合計1人10冊まで、2週間借りられます



## お疲れ様でした(資源回収)

みなさんお疲れ様でした。3日(日)・10日(日)2日間にわたり、資源回収を行い、新聞・雑誌・段ボール等を多く回収することができました。

資源回収は、地域との繋がりを持つ一つの大きな行事です。最近では、子供たちのいない部落も増えてきました。こうした機会に、小学校保護者と地域がともに取り組むことで、学校との繋がりを少しでも深めていけたらと思っています。



## 新体カテストに挑戦

先日、新体カテストを行いました。行った種目は、①50M走②立ち幅跳び③握力④ボール投げ⑤反復横跳び⑥長座体前屈⑦20mシャトルラン⑧上体起こしの8種目です。

鳥取県の児童は、以前から全国平均に比べ柔軟性に劣ることが指摘されています。逆に、持久力や走力は全国平均を上回っています。

子どもたちの体力は、遊びの中で培われるものが多くあります。外でしっかり遊ぶことで身につくことが多くあります。特に、柔軟性などは、しっかり遊ぶことで自然と身につくとともに、筋力もつきます。当然、柔軟性が高いと怪我也少なくてすみます。

本校では、子どもたちの体力増進に向け、毎朝、グラウンドを走っています。また、定期的にタイム測定を行い、自分の今の力を計っています。タイム測定を通して、今ある自分の力を少しでも上回れるよう挑戦意欲を培っています。また、朝の会ではストレッチにも挑戦し、柔らかい体づくりに努めています。

## 今年もお世話になります —西岡先生—

先日、特別非常勤講師の「西岡恵子先生」に来て頂き、音楽指導をしていただきました。

歌ったのは「きっと届ける」という曲です。低音部と高音部を初めて合わせました。最初は、一生懸命歌うことに夢中になり、ピアノの音や友達の声に合わせるできませんでした。曲の意味を教えていただいたり、笑顔で「届ける」ことを意識したりすると、低音と高音がきれいにハーモニーを奏でることができました。

参観日に歌います。どうぞ、お楽しみに。

## ありがとうございます

先日、5年生の小林颯真さんのお父さんから、半紙を二箱頂きました。会社で取り扱っている物ですが、一部不良箇所があり、販売ができないということでした。物はとてもよい物です。子どもたちの書写の学習で使わせていただきたいと思います。

どうもありがとうございました。



